

平成30年9月26日(水)14:00-15:00  
参議院議員会館101会議室

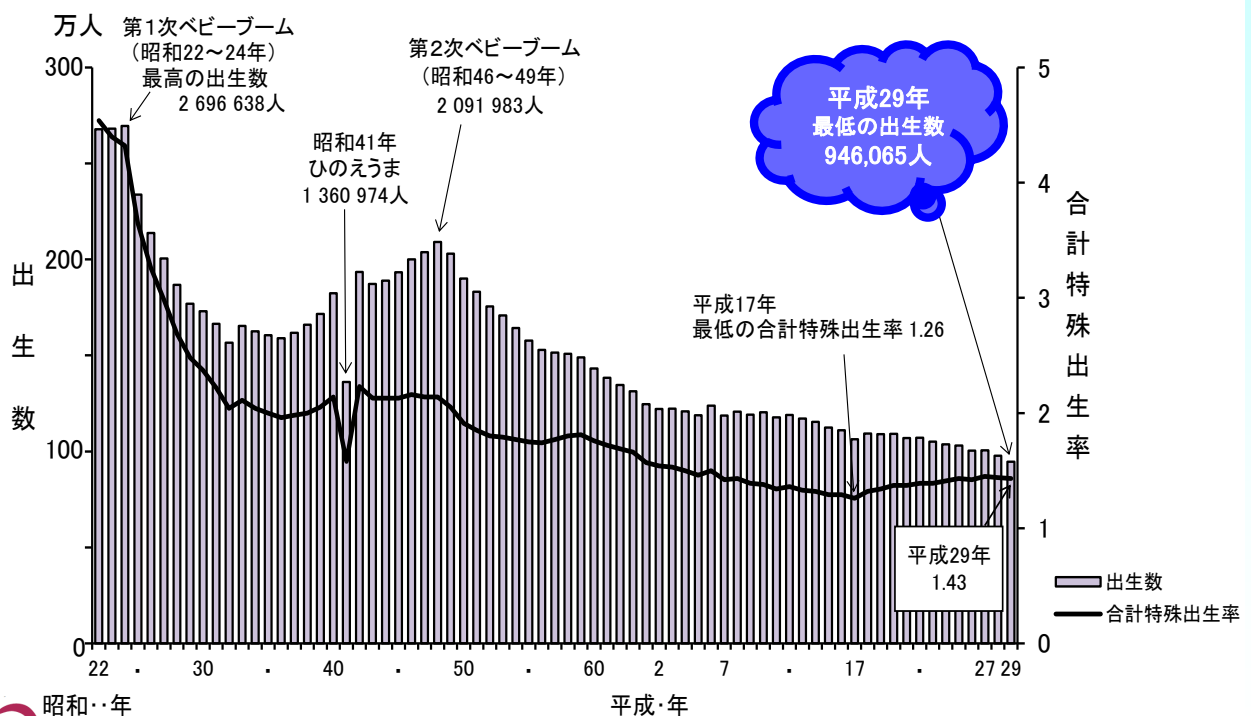
## 思春期からの母子保健対策

総合母子保健センター愛育病院 院長  
日本産婦人科医会 常務理事  
安達 知子



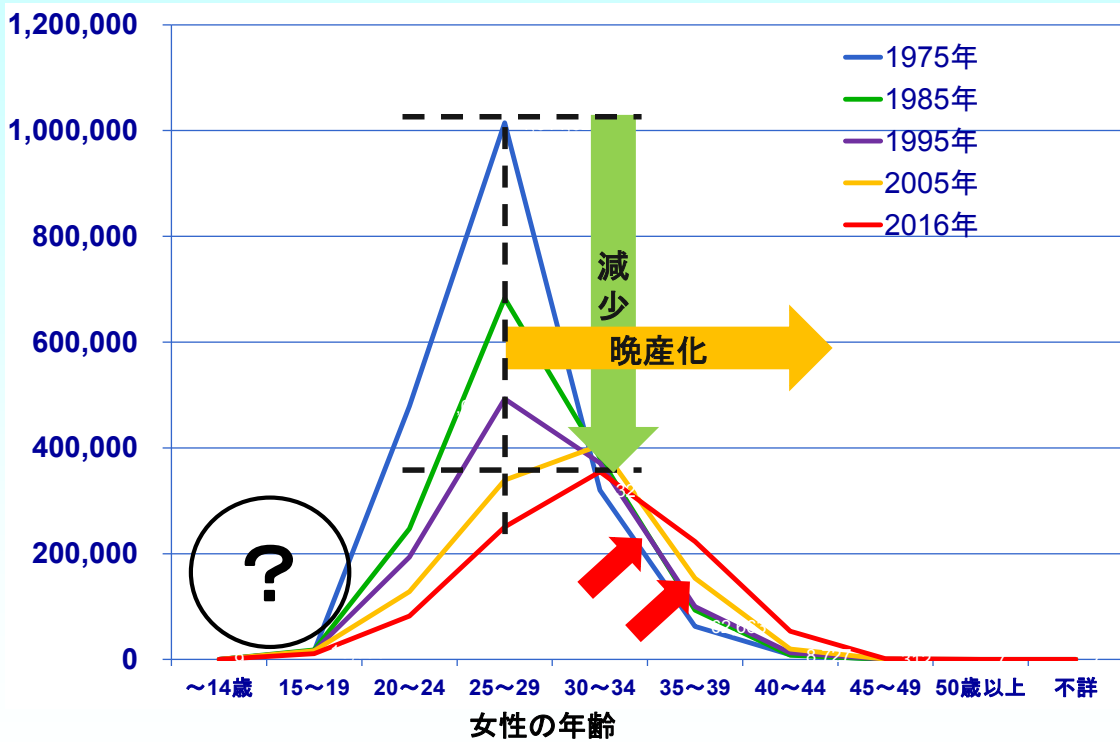
## 出生数及び合計特殊出生率の年次推移

平成29年(2017)人口動態統計月報年計(概数)の概況より



# 出生数と出産時期の変遷

出生数(人)



厚生労働省人口動態調査より



## 若年者の出産数、中絶数と中絶選択率 (2016年度全国)

厚生労働省平成28年度衛生行政報告例 と 平成28年人口動態調査 より作図

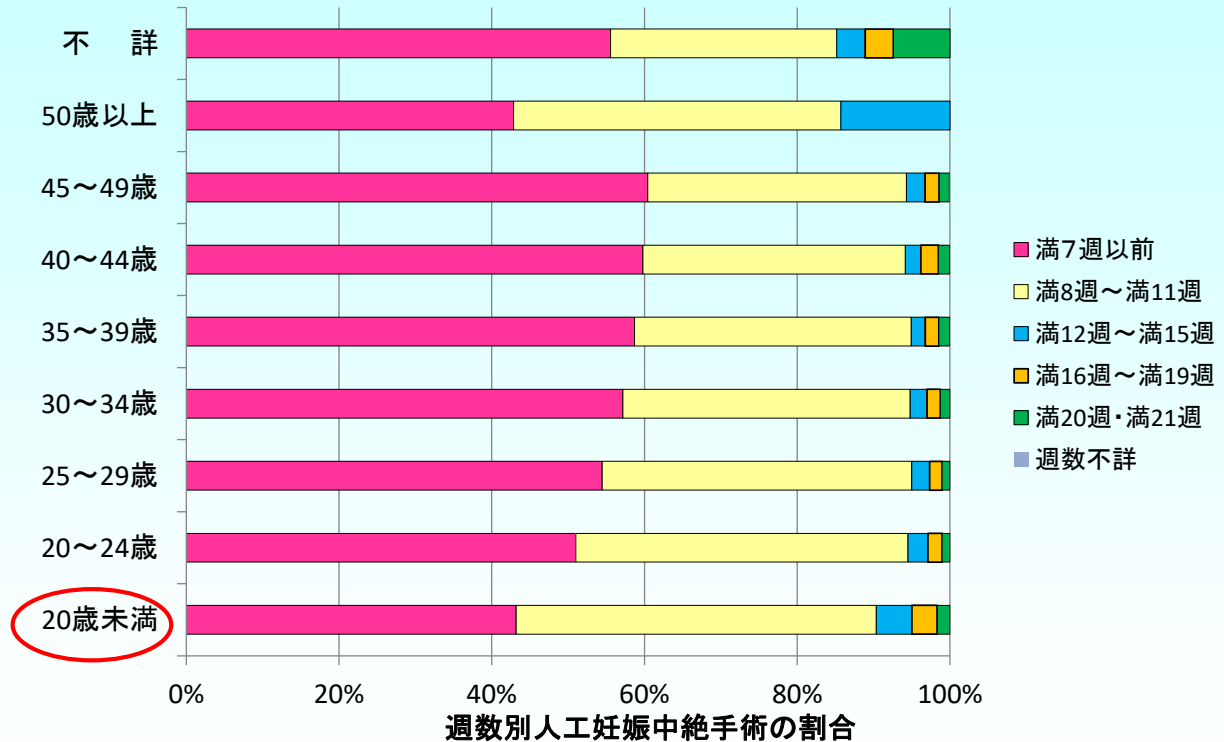
年齢(歳)	出産数A	中絶数B	中絶選択率 B/(A+B)%
<15	* 46	220	83%
15	* 143	619	81%
16	* 570	1,452	72%
17	* 1,437	2,517	64%
18	2,897	3,747	56%
19	6,002	6,111	50%
<b>&lt;20</b>	<b>11,095</b>	<b>14,666</b>	<b>57%</b>
20-24	82,169	38,561	32%
全年齢	976,978	168,015	15%

● 13歳未満中絶 12名  
性交同意年齢は13歳

\* 14歳以下:1名は第二子出産  
15歳: 3名は第二子出産  
16歳: 12名は第二子出産  
17歳: 74名が第二子、4名が第三子出産



## 年齢階級別人工妊娠中絶週数の比較（2016年度）



週数別人工妊娠中絶手術の割合

平成28年度衛生行政報告例より作図



若年者ほど、体に負担のかかる中絶手術を受けている

リプロダクティブヘルスを考える上で、思春期の保健は、女性の生涯の健康の観点から最も重要

### 思春期の望まない妊娠の結果は？

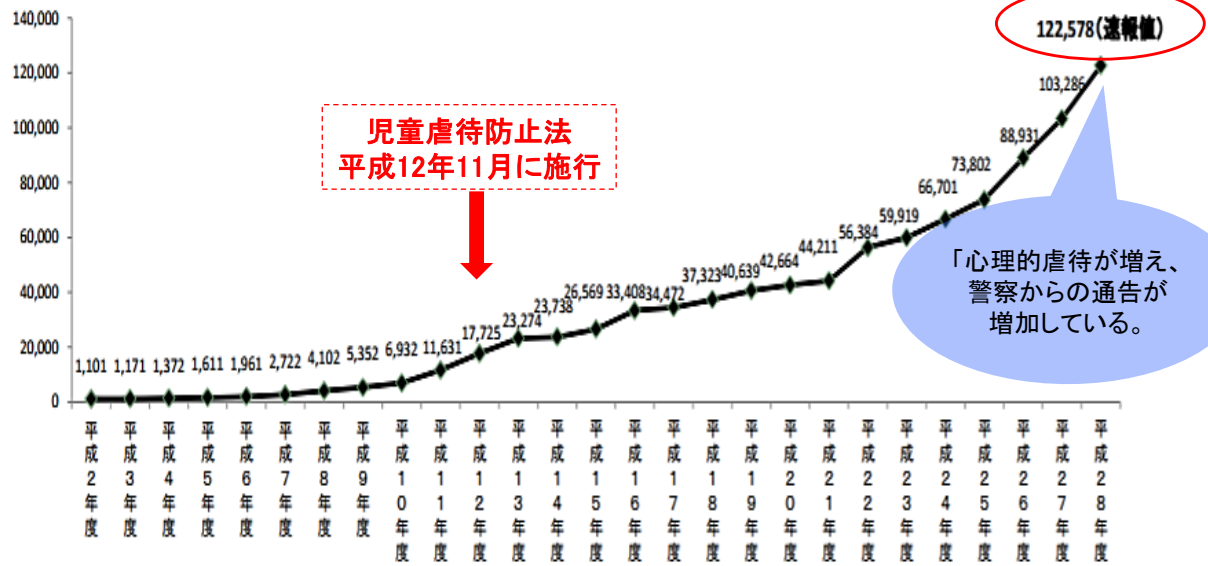
- 人工妊娠中絶
- 出産→ 乳児院・里子へ出す場合も
- 学業の中断(退学/停学)
- パートナーとの関係の悪化/離別
- 体と心の痛み



望まれないで生まれてきた子は虐待のリスク



# 全国児童相談所での児童虐待相談対応件数



年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度(速報値)
件数	37,323	40,639	42,664	44,211	56,384	59,919	66,701	73,802	88,931	103,286	122,578
対前年度比	108.3%	108.9%	105.0%	103.6%	-	-	111.3%	110.6%	120.5%	116.1%	118.7%

(注) 平成22年度以降の件数は、厚労省大数値の影響により、速報値を除いて集計した数値。



## 子ども虐待による死亡事例等の検証結果等について(第13次報告)

社会保障審議会児童部会児童虐待等要保護事例の検証に関する専門委員会【平成29年8月】

子ども虐待による死亡事例72例・84人 -平成 27年4月1日から平成28年3月31日-

**心中以外の虐待死48例・52人** (vs. 心中 24例・32人)

- 子供の年齢 0歳 57.7%、その内 0か月 43.3%
- 身体的虐待67.3%、ネグレクト23.1%、
- 直接の死因: 頭部外傷と頸部絞扼による窒息が其々17.4%
- **主たる加害者: 実母のみ50%、実母+実父9.6%、実夫23.1%**
- 実母の抱える問題 (複数回答):
  - ◆ **予期しない妊娠 34.6%、未受診 32.7%、10代妊娠 25.0%**
  - 実母の心理精神的問題:
    - ◆ **養育能力の低さ41.7%、育児不安25.0%**

⇒心中では実母が主たる加害者の90.6%



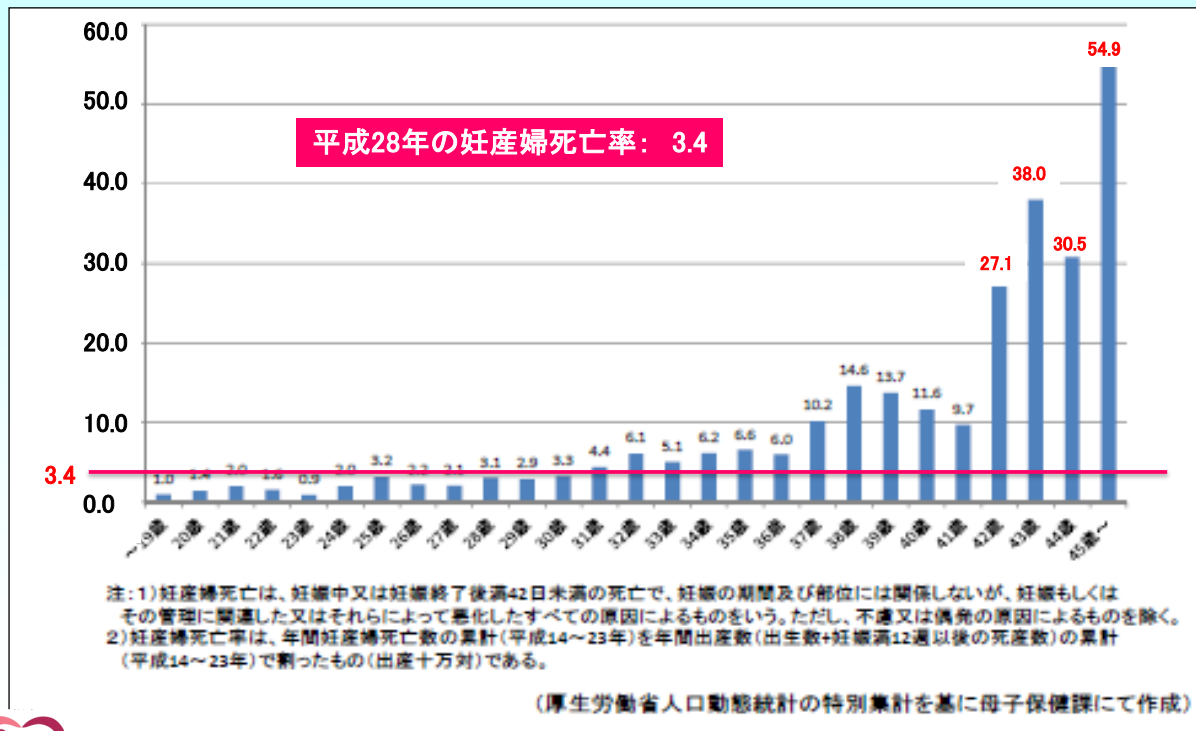
# 妊娠・出産のリスク

- **妊産婦の問題**
  - 妊産婦死亡
  - 妊産婦の健康障害
  - 流産(人工流産)の増加
- **児の問題**
  - 周産期死亡
  - 早産・低出生体重児の増加
  - 出生児の障害・先天異常
- **子育てにおける社会的リスク**
  - 母性確立・愛着形成の不全
  - 社会的・経済的な自立不可
  - パートナーとの関係不良
  - 児童虐待・育児放棄など



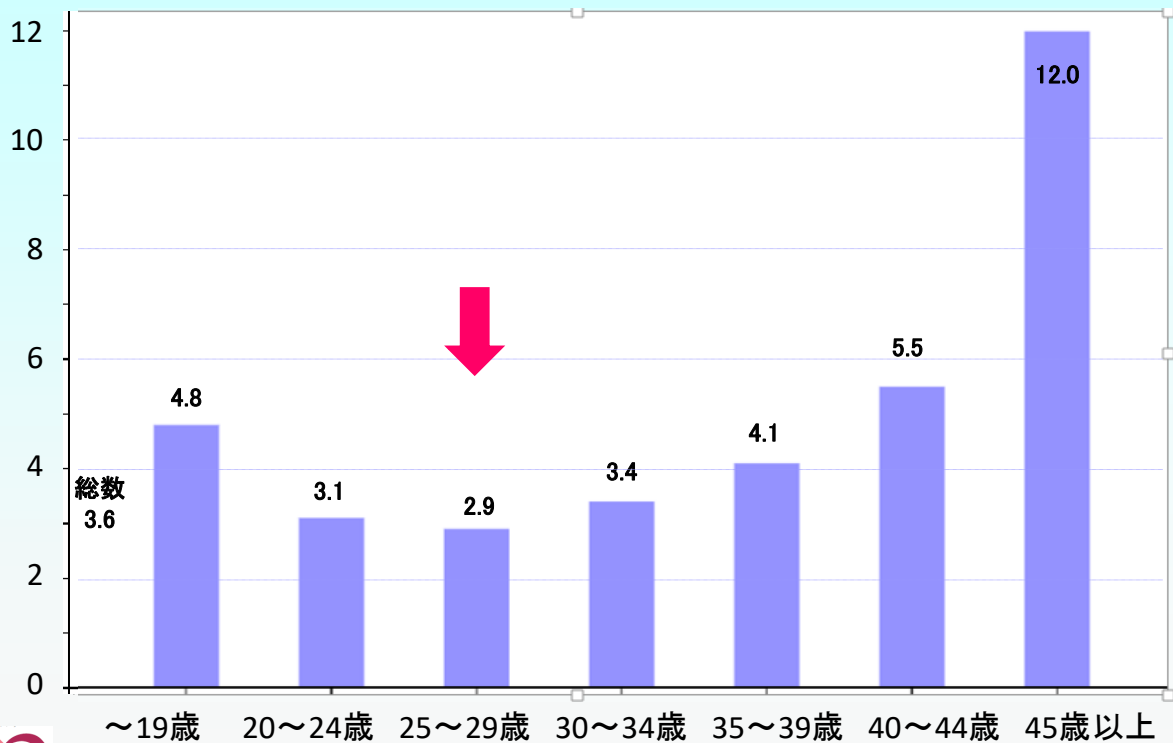
## 年齢別にみた妊産婦死亡率 (出産10万対) (平成14-23年の10年間の累計)

(件/出産10万対)



## 母体年齢別の周産期死亡率(2016年)

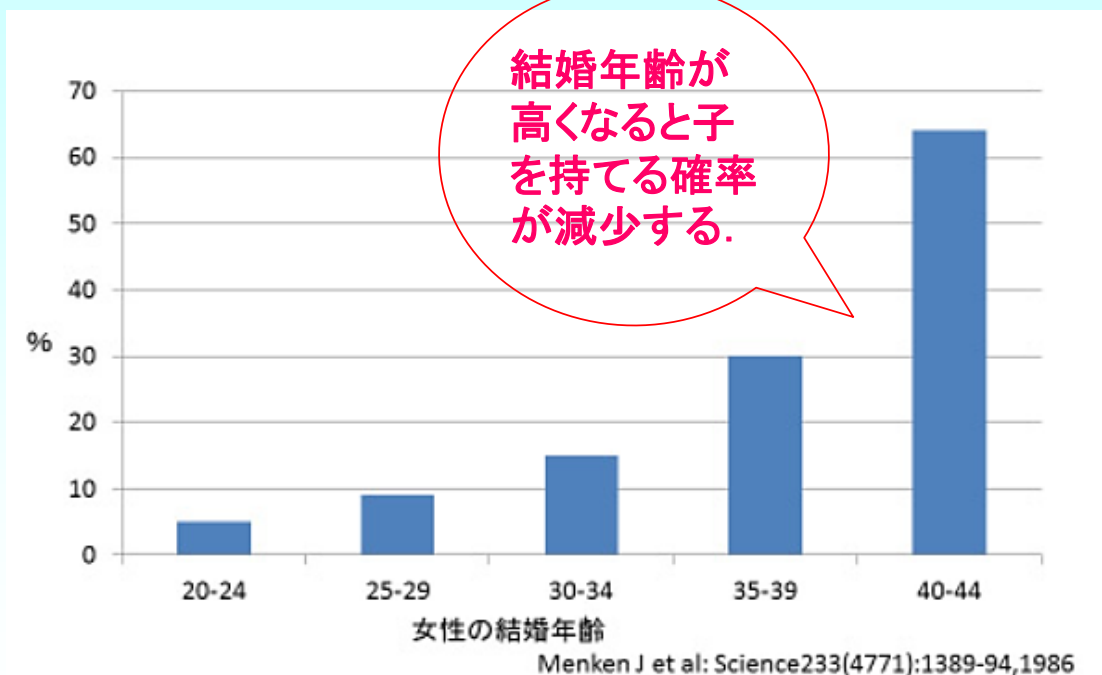
出生千対



厚生労働省 人口動態調査より

- 若年でも高齢でも妊娠・出産にリスクがある
- そもそも、高齢ではなかなか妊娠しない

## 女性の結婚年齢と生涯不妊率の関係



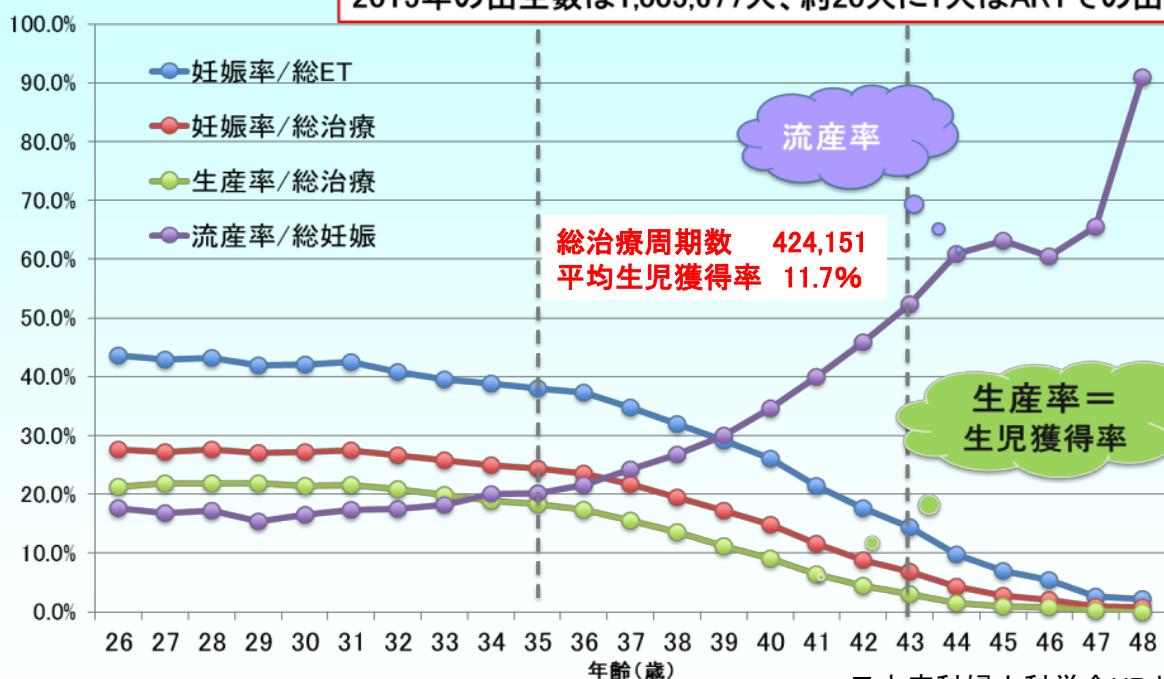
出典:2017年10月 Woman type; 国立成育医療研究センター  
齋藤英和部長へのインタビュー:woman.type.jp/wt/feature/8091



## 生殖補助医療(ART)の妊娠率・生産率・流産率 2015

妊娠・生産・流産率

2015年の出生数は1,005,677人、約20人に1人はARTでの出生



日本産科婦人科学会HPより

加齢とともに流産率は高くなり、43歳では過半数が流産し、生児獲得率は3%、44歳では1.5%である



## 各種避妊法の避妊効果の比較

100人の女性が使用1年間で避妊に失敗する数＝パール指数

ピル(OC)	0.3～9(0.29人*)人
不妊手術(男性)	0.1～0.15人
不妊手術(女性)	0.5人
銅付加子宮内避妊用具(Cu-IUD)	0.6～0.8人
子宮内避妊システム(IUS)	0.2～0.2人
コンドーム	2～18人
リズム法	3～24人
殺精子剤	18～28人
性交中絶法	4～22人
避妊しなかった場合	85人

Trussell J: Contraception, 2011.

\*; 日本人女性 5,049 例に対するピル承認申請時のデータ: 松本清一: メディカルファイル, 1991  
ピル8品目、パール指数 0.00-0.59 に対して投与症例数および投与周期数を反映して修正



## 日本人の避妊法の特徴

先進諸国に比較して、日本での避妊法の使用は、**コンドーム**、**性交中絶法**が著しく**高率**、**リズム法**が比較的高率、**OC**は**低率**、**IUD**と**卵管結紮・精管結紮**などの**不妊手術**も低い

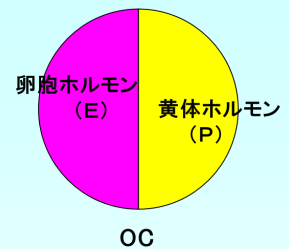
⇒ 確実な避妊が難しい





# 低用量OCの避妊機序

1. 卵胞発育抑制、排卵抑制
2. 頸管粘液性状の変化  
→精子の頸管内侵入抑制
3. 子宮内膜増殖抑制、子宮内膜が薄い  
→着床抑制
4. 子宮・卵管の運動性へ影響  
→卵子と精子の輸送を阻害



21日間服用して、7日間休薬



田中俊誠:OCの作用機序と有効性 特集経口避妊薬, Hormone Frontier in Gynecology, 7(2), (2000)

## OCの避妊以外の副効用

- 月経困難症の軽減
- 過多月経の減少
- 月経不順の改善
- 子宮内膜症の進行抑制と症状改善
- 子宮体がんの予防
- 卵巣がんの予防
- 大腸がんの減少
- 骨粗鬆症の予防
- アクネ(にきび)の改善 など

## 低用量OCの禁忌

- 乳がん患者
- 血栓症関連(既往、素因、周術期)
- 35歳以上のヘビースモーカー
- 重症高血圧
- 非代償性肝硬変
- 血管病変合併の糖尿病
- 前兆のある片頭痛
- 3週間未満のすべての褥婦や  
6週間未満の授乳婦
- 思春期前の女性、妊婦 など

## 産褥6カ月以降は授乳婦でも慎重投与の縛りはない

(日本産科婦人科学会 低用量OCガイドラインより)



子を持つ人生を選択するなら、  
子供を授かりやすい年齢で  
妊娠・出産してほしい。

そうすれば、母児のリスクも  
少なくなる。



若いときに出産しても、ワークの継続  
(社会におけるキャリア形成)ができる  
ような意識改革、支援、仕組みが必要



思春期の若者への情報の伝え方



## 思春期男女へのアドバイス ①

- 男子と女子の体とところのつくりが違うこと
- 生き物はすべて自分たちの子孫を残せるように子供をつくる(これを生殖という)行為(事象)があること
- ヒトでは子供を育む構造が女性の体内に作られていること
- 思春期にこの構造が完成していくこと



## 思春期男女へのアドバイス ②

- 月経は女性の体に起こる生殖に関わる現象で、大人の女性になった証であるため月経を前向きにとらえること
- 月経には個人差があり、種々の症状を伴いやすいこと
- 長い期間周期的に経験する月経と上手に付き合うこと
- 男女ともに生殖にかかわるしくみを健康に維持すること
- 生殖の時期は、年齢に限りがあるが、まだ、思春期よりも成長した将来の時期にあること、等



# 10代の妊娠・出産

もしいま、あなたが妊娠したら？



日本産婦人科医会：「思春期ってなんだろう？性ってなんだろう？」より

## 「望まない妊娠」を避ける 2つの方法

① 産み、育てられる年齢になるまで  
性交しない

② 正しく、しっかり避妊する



日本産婦人科医会：「思春期ってなんだろう？性ってなんだろう？」より

# 緊急避妊法

## 女性ホルモン剤(錠剤)を 性交後72時間以内に飲む

### 注意

- ★産婦人科を受診しないとダメ
- ★あくまで「最後の避妊手段」
- ★「中絶」ではない



日本産婦人科医会:「思春期ってなんだろう?性ってなんだろう?」より

## 人工妊娠中絶ができる条件とはなんですか?

母体保護法という法律で定められた条件があり、本人が望むから中絶をいつでもできるということではありません。妊娠継続や出産が身体的にも、経済的にも母体の健康をいちじるしく害するおそれのある場合が条件で、妊娠22週未満で、本人とそのパートナーの同意が必要です。未成年ならば、基本的に保護者の同意の有無も確認されることが多いでしょう。

## 中絶後の心のケアについてどうしたらよいですか?

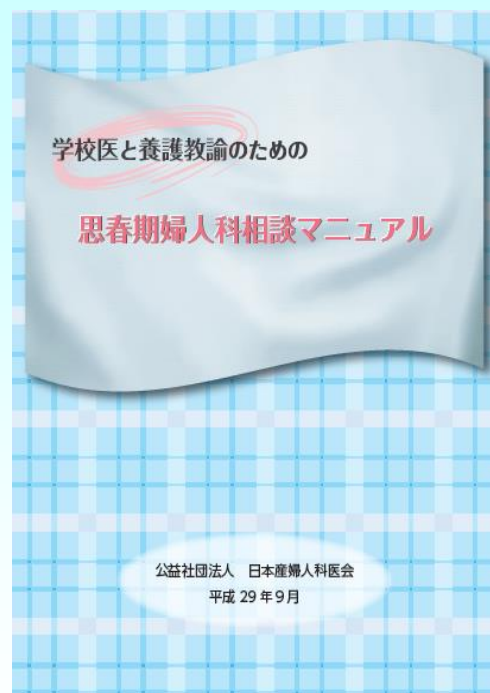
苦しいけれども中絶をしなければならない時があります。その時、中絶を自分の人生にとって大切な選択と考えられるようにしたいものです。

「あなたが今回、人工妊娠中絶を選んだことは考え抜いて決断したことで、だれからも責められることはありません。」とまず伝えましょう。その上で中絶を繰り返すことがないように、確実な避妊を指導しましょう。



産婦人科医会編: 学校医と養護教諭のための思春期婦人科相談マニュアルより

学校医と養護教諭のための  
思春期婦人科相談マニュアル  
(日本産婦人科医会作成)の活用



ご希望の方は、日本産婦人科医会  
女性保健部(TEL03-3269-4739)まで、  
御連絡頂ければ、専用の申込用紙  
をお送り致します。



## おわりに

本日の講演はお役に立ちましたでしょうか？  
中学卒業までに、正しい、しっかりとした性の  
健康教育をしていけるように、ご支援をお願い  
いたします。

ご清聴ありがとうございました  
m(\_)\_m

